

仕様書： 展示台・装飾什器について

仕様について：現況の展示台画像参照

* 展示台設置レイアウトについて

- ①通路幅1,200mmを確保すること
- ②安心・安全の確保：角部分の仕上げ、硝子素材など破損しやすい部分に注意を払うこと
- ③小型モニターなどの設置場所と電源の確保を考慮すること（要相談）

* 展示台の仕様について

①平場展示台

- 1) 展示スペースは1産地に1㎡の面積確保（棚仕様も可、棚面積計で1㎡とする）
*** 総展示面積を50～60㎡を確保すること**
- 2) 展示台高さについて：H150mm以内、全体の見通しを確保すること。
- 3) 展示台下部はストック収納スペースとし、在庫が外から見えない仕様とする。
*** ストックススペースについて：アテンドスタッフが中を確認しやすい機能とすること。**
- 4) 素材について：減価償却期間に十分対応出来る素材とし来場者にとって安全・修理が用意なものとする。
- 5) 展示品の素材が多岐に渡るため、素材に合わせた特殊機能は別途相談。特に染・織物エリアにおける引き出し機能は共通意匠を遵守しながら調整してください。
- 6) 小型モニターの設置機能を入れてください。モニター設置場所・台数は別途レイアウト図にて要相談。
- 7) 6) と共に展示品用照明設備の設置をご検討ください。

②平場展示台（ガラスケース） 増設として製作する場合は下記を参考としてください。（詳細は別途相談）

- 1) 素材について：減価償却期間に十分対応出来る素材。ガラス部分の安全性と清掃しやすいデザインとする。
- 2) 展示台下部はストック機能とする。

1



2

